



平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成 28 年 2 月 9 日

会社名 株式会社 神奈川銀行

コード番号 非上場 (URL <http://www.kanagawabank.co.jp>)

本社所在都道府県：神奈川県

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 三村 智之

TEL: (045) 261-2641 (代表)

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 宮田 新悟

四半期報告書提出予定日 平成 28 年 2 月 10 日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 28 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期第 3 四半期	6,485	△0.0	1,069	158.8	1,068	27.5
27 年 3 月期第 3 四半期	6,489	△2.7	413	△67.8	837	16.5

(注) 包括利益 28 年 3 月期第 3 四半期 1,255 百万円(△35.9%) 27 年 3 月期第 3 四半期 1,960 百万円(314.3%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28 年 3 月期第 3 四半期	239	46	-	-
27 年 3 月期第 3 四半期	187	80	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年 3 月期第 3 四半期	459,620	23,344	5.0
27 年 3 月期	452,423	22,314	4.9

(参考) 自己資本 28 年 3 月期第 3 四半期 23,344 百万円 27 年 3 月期 22,314 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27 年 3 月期	ー	25 00	ー	25 00	50 00
28 年 3 月期	ー	25 00	ー		
28 年 3 月期 (予想)				25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
	600	△3.6	300	△62.8	67	25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	4,474,900株	27年3月期	4,474,900株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	14,854株	27年3月期	14,318株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	4,460,294株	27年3月期3Q	4,461,161株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、当第3四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	2
3. 四半期連結財務諸表.....	3
(1) 四半期連結貸借対照表.....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	5
4. 補足情報.....	6
(1) 平成 28 年 3 月期第 3 四半期累計期間損益状況（単体）.....	6
(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示（単体）.....	7
(3) 自己資本比率（国内基準・連結）.....	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）.....	7
(5) 預金、貸出金の残高（単体）.....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部弱さも見られるものの基調的には緩やかな回復を続けています。

企業の生産活動については、収益の改善がみられるなか設備投資はおおむね横ばいとなっています。個人消費については、雇用・所得環境が着実に改善するもとで、底堅く推移しています。

金融業界においては、金融機関の国内貸出残高は増加傾向にあるものの、市場金利の低位安定や国内金融機関の競争激化により、貸出金利は引き続き低水準で推移しており、地域金融機関にとりまして厳しい経営環境が続いています。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待されます。ただし、米国の金融政策の正常化が進むなか、中国をはじめとするアジア新興国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがあります。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は前年同期比4百万円減少し、64億85百万円となりました。経常費用は前年同期比6億59百万円減少し、54億16百万円となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の損益は、経常利益は、前年同期比6億56百万円増加し10億69百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比2億31百万円増加し10億68百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金は前連結会計年度末比76億81百万円増加し、当四半期末残高は4,227億81百万円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比88億36百万円増加し、当四半期末残高は3,294億15百万円となりました。有価証券は、前連結会計年度末比34億88百万円減少し、当四半期末残高は1,108億82百万円となりました。総資産は、前連結会計年度末比71億97百万円増加し、当四半期末残高は4,596億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

平成27年5月11日に公表しております通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
現金預け金	11,492	11,832
コールローン及び買入手形	5,120	5,120
有価証券	114,370	110,882
貸出金	320,579	329,415
外国為替	93	87
その他資産	1,134	1,083
有形固定資産	4,861	4,792
無形固定資産	39	35
繰延税金資産	408	311
支払承諾見返	411	372
貸倒引当金	△6,086	△4,312
資産の部合計	452,423	459,620
負債の部		
預金	415,100	422,781
譲渡性預金	1,300	-
借入金	9,900	10,400
その他負債	2,063	1,470
賞与引当金	106	31
退職給付に係る負債	628	628
睡眠預金払戻損失引当金	53	45
再評価に係る繰延税金負債	545	545
支払承諾	411	372
負債の部合計	430,109	436,275
純資産の部		
資本金	5,191	5,191
資本剰余金	4,101	4,101
利益剰余金	9,296	10,141
自己株式	△53	△55
株主資本合計	18,535	19,378
その他有価証券評価差額金	2,766	2,949
土地再評価差額金	974	974
退職給付に係る調整累計額	38	42
その他の包括利益累計額合計	3,778	3,965
純資産の部合計	22,314	23,344
負債及び純資産の部合計	452,423	459,620

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年12月31日)
経常収益	6,489	6,485
資金運用収益	5,167	5,170
(うち貸出金利息)	4,509	4,445
(うち有価証券利息配当金)	648	714
役務取引等収益	665	723
その他業務収益	254	4
その他経常収益	402	587
経常費用	6,075	5,416
資金調達費用	194	205
(うち預金利息)	186	194
役務取引等費用	350	354
その他業務費用	44	21
営業経費	4,726	4,615
その他経常費用	759	219
経常利益	413	1,069
特別損失	1	7
固定資産処分損	1	7
税金等調整前四半期純利益	411	1,062
法人税、住民税及び事業税	329	10
法人税等調整額	△755	△16
法人税等合計	△425	△5
四半期純利益	837	1,068
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	837	1,068

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	837	1,068
その他の包括利益	1,122	187
その他有価証券評価差額金	1,089	183
退職給付に係る調整額	33	4
四半期包括利益	1,960	1,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,960	1,255
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の平成 28 年 3 月期第 3 四半期(平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日まで)における四半期決算について、お知らせします。

(1) 平成 28 年 3 月期第 3 四半期累計期間損益状況(単体)

当第 3 四半期については、経常利益は役員取引等利益が増加したことや経費を削減したことなどから、前年同期比 6 億 54 百万円増加し、10 億 67 百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比 2 億 29 百万円増加し、10 億 66 百万円となりました。

	当四半期(A) (平成 28 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期(B) (平成 27 年 3 月期 第 3 四半期)	比較 (A)-(B)	(単位：百万円) 平成 28 年 3 月期 予想 (12 ヶ月間)
業務粗利益	5,322	5,502	△180	
資金利益	4,964	4,972	△8	
役員取引等利益	369	315	54	
その他業務利益	△11	214	△225	
経費 (△) (除く臨時処理分)	4,618	4,680	△62	
うち人件費 (△)	2,436	2,347	89	
うち物件費 (△)	1,926	2,066	△140	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	704	821	△117	
① 一般貸倒引当金繰入額 (△)	-	296	△296	
業務純益(一般貸倒引当金繰入後)	704	525	179	
臨時損益	362	△112	474	
② 不良債権処理額 (△)	118	370	△252	
貸出金償却 (△)	-	6	△6	
個別貸倒引当金繰入額(△)	-	363	△363	
債権売却損等 (△)	118	-	118	
株式等損益	174	232	△58	
株式等売却益	175	242	△67	
株式等売却損 (△)	1	9	△8	
株式等償却 (△)	-	1	△1	
③ 貸倒引当金戻入益	265	-	265	
④ 償却債権取立益	18	51	△33	
その他の臨時損益	24	△25	49	
経常利益	1,067	413	654	600
特別損益	△7	△1	△6	
税引前四半期純利益	1,059	411	648	
法人税、住民税及び事業税 (法人税等調整額を含む)(△)	△6	△426	420	
四半期(当期)純利益	1,066	837	229	300
与信関係費用 (①+②-③-④)	△164	614	△778	

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 (単体)

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

		平成27年12月末	平成26年12月末	平成27年9月末	
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,217	2,820	3,570	
	危険債権	7,404	13,117	9,331	
	要管理債権	616	428	483	
小計 (A)		11,238	16,365	13,385	
	正常債権	318,804	304,513	315,018	
合計 (B)		330,043	320,879	328,403	
不良債権比率 (A)÷(B)		3.41%	5.10%	4.08%	

(3) 自己資本比率 (国内基準・連結)

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	平成27年12月末	平成26年12月末	平成27年9月末	
1. 自己資本比率 (%)	8.32%	8.42%	8.24%	
2. 連結における自己資本の額	21,292	21,126	20,940	
3. リスク・アセット等の額	255,889	250,686	254,062	

(注) リスク・アセット等のうち、信用リスクに関しては標準的手法、オペレーショナル・リスクに関しては基礎的手法を採用しております。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	平成27年12月末				平成26年12月末				平成27年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	110,272	4,261	4,417	156	117,601	3,707	3,794	87	110,719	3,646	3,793	146
株式	6,817	2,168	2,209	41	6,503	1,420	1,503	82	6,327	1,703	1,793	90
債券	93,673	2,088	2,090	2	107,250	2,126	2,128	1	96,275	1,827	1,829	1
その他	9,781	4	117	112	3,846	159	163	3	8,116	115	171	55

(注) 当四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	平成27年12月末				平成26年12月末				平成27年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 預金、貸出金の残高 (単体)

(単位：百万円)

	平成27年12月末			平成26年12月末	平成27年9月末
		26年12月末比	27年9月末比		
貸出金未残	329,415	9,224	1,584	320,191	327,831
貸出金平残	325,471	13,110	1,626	312,361	323,845
預金未残	422,851	4,717	2,520	418,134	420,331
うち個人	332,009	2,515	892	329,494	331,117
うち法人	90,842	2,203	1,628	88,639	89,214
預金平残	421,067	7,980	△275	413,087	421,342